

あなたのまちと公園をよりよくしていくための ワークショップ ニュースレター No.1

モルックで遊んで、公園の未来を話そう！

■開催概要

日時 2026年5月23日(土) 10:00~15:00

場所 中筋5丁目かいつか公園

参加者 20組51名(大人31人、小学生4人、幼児16人)

■ワークショップ内容

モルック体験

シールアンケート

- 地域や中筋5丁目かいつか公園の「目指す姿(案)」について、シールで投票

アイデア出し

- 「公園でやりたいこと」等について、付箋でアイデア出し



■小学校区単位での開催と対象公園設定について

(資料についてはこちらを参照)

- 長尾公園区は広く公園も多い
- 地域の方はお住まいの小学校区外の公園は知らないし、利用することも少ない

※公園区 = まちづくり協議会(概ね小学校区ごとにある)

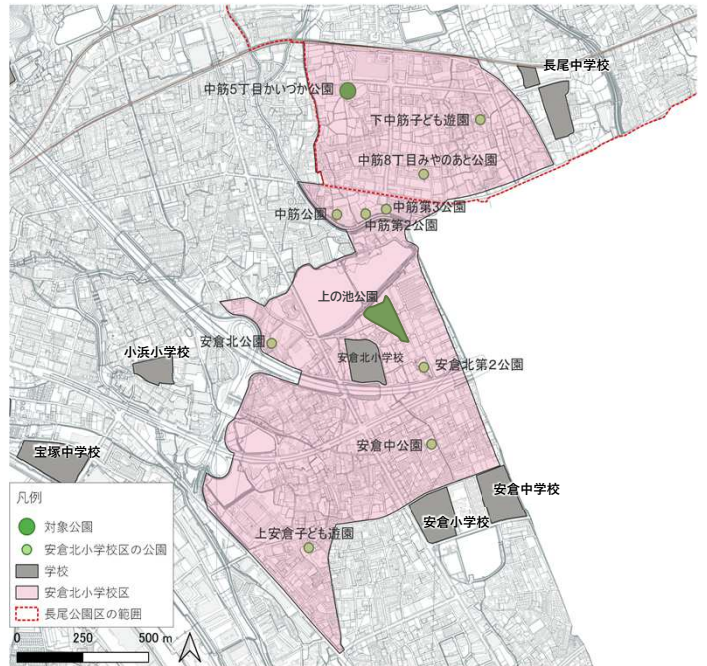


- 小学校区で分けてワークショップを開催
- 安倉北小学校区では、中筋5丁目かいつか公園を対象公園に設定し、地域のみなさんの意見を確認

※対象公園は、安倉北小学校区内の「長尾公園区」から選んだ



(上) アイデア出し、(下) モルック体験



■シールアンケート「地域・中筋5丁目かいつか公園の目指す姿(案)についての意見」

【地域の目指す姿(案)】

子育て世代から高齢者まで、安心・安全に暮らせる、
自然とにぎわいが調和した地域

概ね良いと思う 追加意見あり

16票

4票

【中筋5丁目かいつか公園の目指す姿(案)】

子どもが主役となりつつ、多世代が集い・交流し、
日常とにぎわいをつなぐ地域の拠点

概ね良いと思う 追加意見あり

16票

1票

※地域・公園の目指す姿の追加意見としてでたアイデア

自然学習などで、知識が深められる
ような地域、公園がよい

この公園は活用できていないと思うので、
市と地域と一緒にイベントを考えて欲しい

■ アイデア出し「公園でやりたいこと、できたらいいこと」

! 課題(ワークショップでた声)
 💡 解決のヒント(ワークショップでたアイデア)
 📝 市で整理、補足した内容

	やりたいこと、できたらいいこと	課題、解決のヒント等
遊び場の充実	遊具で遊びたい 【すべり台(1)、うんてい(1)、アスレチック(1)、健康遊具(1)、小さい子どもも遊べる遊具(4)、自由な発想で遊べる遊具・施設(1)、だれでも使える遊具(1)、遊具が少ない、もっとほしい(4)、】	📝 利用状況や既存遊具とのバランスや安全性等を踏まえ、内容や規模を含めて実現可能性を検討
	水遊びがしたい(噴水など)	
	健康遊具を活用したい、もっとほしい	! 使い方がわからない 💡 説明をつける
つながるきょうかけづくり 地域の交流の場・地域が	イベントを楽しみたい ・犬のイベント(2) ・“ハロウィンツアー” ・フードイベントやキッチンカー 地域のお店とも協力して、子どもがまわるイベント。 ・盆踊りがしたい 交流づくりにもなる。 ・謎解きイベント(景品をパネルのパンにする) ・ピクニックシートで、ゆるっと音楽を楽しめるイベント ・パネルのパン作り料理教室 ・家ではできないアートの製作イベント(絵の具、段ボール等)	📝 イベント自体は行為許可等の手続きをふめば、現在でも開催可能 一方で、イベントを企画・運営する主体が定まっていないため、今後、公園でイベントを実施したい地域団体や活動主体との連携・掘り起こしが必要
	遊びながら、交流学びたい	📝 多様な活動に対応できる空間を今後検討
	住民主体で図書館を運営したい	📝 利用ニーズや活動主体の有無の把握、運営体制や関係機関との連携を含め、今後検討
滞在しやすくする	日陰がある	💡 保育所等で使われている全体を覆う遮光ネット
	夏場や雨天でも利用できる施設がある	📝 利用状況や維持管理面等を踏まえながら今後検討
	トイレがある オムツ替えができる場所がある	📝 トイレの設置条件(公園、管理等)について整理 周辺施設との役割分担も踏まえ、必要性を検討
利用の多様化	バーベキューができる	! 周囲の利用者の安全確保が難しい
	花火ができる	! 治安が気になる
	ボール遊びがしたい	! ボールが飛び出て危険 💡 フェンスの設置
	移動図書館を利用したい	📝 利用状況やニーズを確認し、関係機関との連携を踏まえて実現可能性を検討
	様々な遊び、過ごし方ができる	! ルールが厳しい 💡 子どもたちが自由に遊ぶルールづくり
安全に遊べる	既存のロープ遊具の修理・メンテナンス	📝 現況を確認し、適切な維持管理計画の策定を検討
	自転車練習ができるゴムチップ舗装	📝 安全性向上の観点から、必要性や導入可能性を検討
	たばこ・自転車の乗入れルールの明確化	📝 利用マナーやルールの共有・周知のあり方を検討
	夜でも安心して通りたい	💡 外灯の設置
利用しやすい	駐車場がある	📝 周辺施設との役割分担も踏まえ、必要性を検討
	時計がある	📝 利用ニーズや必要性を踏まえ、導入のあり方を検討
その他	植物の名前を知れる	💡 樹名板の設置
	昆虫など自然を感じられる	📝 生きものが育つ環境づくりを検討

他公園でやっていること	小さい子どもが遊ぶ公園としてのすみ分け / 遊具の充実 / 年代別のゾーン分け(中筋8丁目みやのあと公園、御殿山公園参考)
-------------	---

他公園でやってほしいこと	遊具をなくし、自由に使える広場へ(中筋公園) / 小学生も遊びやすいよう、遊具の配置を改善(中筋第2公園) / 駐車場の設置(山本新池公園) / イベントの増加
--------------	--

今回のワークショップでは、地域のつながりや遊び場の充実、利用の多様化などについて多くの意見が寄せられました。今後は、これらの声を大切にしながら、地域でできること、市で検討する内容を整理し、公園づくりにつなげていきます。